

オンラインシンポジウム

AIと差別 第2回

科学技術が生み出す新しい差別

2022年2月13日 14:00-16:30

「人種差別の問題にとって、AIとはどのような存在になるのか？」それを学ぶ第一歩として、2020年3月、情報法がご専門の成原慧さんをお招きし、「AIと差別」シンポジウムを開催しました。それから2年が経ちましたが、「AIと差別」を巡る問題は益々注目され、アルゴリズムによる差別が問題となるケースがいくつも報告されています。しかしながら、「分野横断的」なアプローチからこの問題を取り上げる機会はまだまだ多いとは言えません。そこで、「AIと差別」を巡る問題を考えるシンポジウムの第2弾として「科学技術が生み出す新しい差別」をテーマに「アルゴリズムによる差別」の問題に詳しい前田春香さん（哲学／東京大学大学院・理化学研究所AIPセンター）をお招きし、哲学、社会学、法学それぞれの観点を交えて「AIと差別」の問題を改めて考えます。

基調講演

前田春香さん
（哲学／東京大学大学院・理化学研究所AIPセンター）

コーディネーター
明戸隆浩（社会学／立教大学）

コメンテーター

堀田義太郎さん（哲学・倫理学／東京理科大学）
松村一志さん（社会学・科学論／成城大学）
宮下萌（弁護士／反差別国際運動）

主催 反差別国際運動（IMADR）
共催 立教大学社会学部明戸研究室